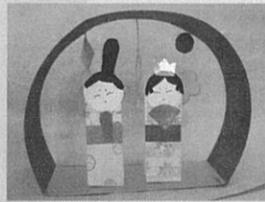


# ひきこもりサポートセンター

回覧

## POKKE Station ぼっけすてーしょん

3月号



日々の生活の中で生きづらさを感じて家で孤独に過ごしている  
あなたのための居場所を開設しました。

マンガを読んだり、昼寝をしたり、ゲームをしたり、  
ご自分のペースで、ご自分の好きな事をして  
「のんびり」の時間をすごしませんか？

○場所 東1条2区  
○開所日 毎週火・金  
13:30~16:30

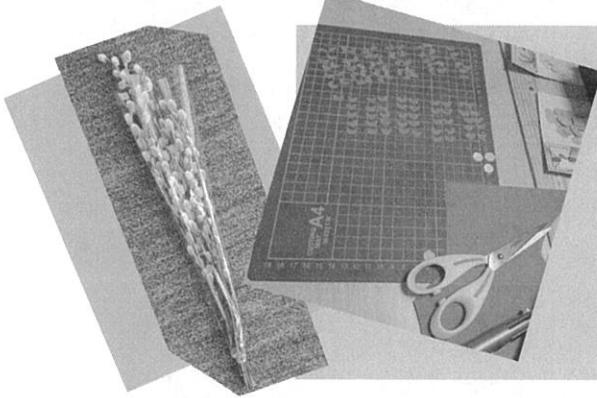
途中参加・途中帰宅・休憩など自由です！

○予約 不要

(参加が初めての方は社会福祉協議会まで  
事前連絡をお願いします)



先月のぼっけの活動はふれあいサロン  
ひだまりの工作準備、おやこのひろばの  
顔はめパネルの作成、こどもカフェ工作  
準備、鹿角アクセサリーやクルミの殻を  
使った製品の作成を行いました。近日  
中に道の駅に新製品が並ぶ予定です。



北海道のひきこもりの状況をご存じですか？令和5年度札幌市を除く北海道の把握  
調査がありました。調査をした83市町村のひきこもりの方の把握人数は1,535人  
です。思ったより少ないと思いますか？把握できない方がまだ多いのではないかと  
言われています。

陸別では令和5年7月に15歳（中学生を除く）から64歳までの1,148名のうち  
無作為に500名を抽出しアンケート調査を実施しました。ご協力いただいた方、ありがとうございます。  
回答率は58%です。

集計結果は、ひきこもりに該当する方が10名程度。社会参加を回避し、原則的には  
6ヶ月以上にわたって家庭にとどまり続ける方（家や自室に閉じこもって外に出ない人た  
ちの気持ちがわかる方を含む）が160名程度いました。回答いただけない方や、調査から  
外れた方の中にも該当者がいらっしゃるかもしれません。

思ったより少いですか？それとも多いと思いますか？

お問合せ先・連絡先

陸別町社会福祉協議会

ひきこもりサポートセンター「ぼっけ (POKKE)」

電話 0156-27-2760

担当 小澤・山崎・大鳥居

LINE・チャットでの  
事前連絡・さまざまなお  
ご相談はこちら



本事業は陸別町の社会福祉協議会が  
陸別町からの委託を受けて実施しています。